

平成27年4月13日

平成27年度文化庁文化交流使の指名について

文化庁では、平成15年度より、芸術家、文化人、研究者等、文化に携わる人々を一定期間諸外国へ派遣する「文化庁文化交流使事業」を実施しています。(別紙2参照)
このたび、以下のとおり、平成27年度「文化庁文化交流使」を指名しましたので、お知らせします。略歴は別紙を参照ください。

平成27年度文化庁文化交流使 ※敬称略, 50音順(別紙1, 3参照)

- ・青木 涼子 (能×現代音楽アーティスト)
あおき りょうこ
- ・小野寺 修二 (コンテンポラリーダンス, マイム, 「カンパニーデラシネラ」主宰)
おのてら しゅうじ
- ・畠山 直哉 (写真家)
はたけやま なおや
- ・藤田 六郎兵衛 (能楽笛方 藤田流十一世宗家)
ふじた ろくろびょうえ
- ・矢内原 美邦 (振付家, 劇作家, 近畿大学文芸学部芸術学科舞台芸術専攻准教授)
やないはら みくに
- ・柳原 尚之 (近茶流嗣家, 「柳原料理教室」副主宰, 料理研究家)
やなぎはら なおゆき きんさりゅうしか
- ・吉田 健一 (「吉田兄弟」, 津軽三味線奏者)
よしだ けんいち

< 担当 > 文化庁長官官房国際課
課長 匂坂 克久 (内線2845)
国際文化交流室長 大條 成太 (内線3153)
国際文化交流室長補佐 土居 孝一 (内線3166)
振興係長 是永 寛志 (内線3167)
電話: 03-5253-4111 (代表)

平成27年度文化庁文化交流使

氏名	年齢	性別	プロフィール	国名	期間(予定)	主な活動内容(予定)
あおき りょうこ 青木 涼子	—	女	能×現代音楽アーティスト	アイルランド, フランス, ハンガリー, ドイツ 等	約4か月 (平成27年6月～8月, 平成27年9月～11月)	欧州の作曲家, オペラ演出家と能のための 新しい音楽作品, 舞台作品の共同制作や情 報交換を実施する。
おのでら しゅうじ 小野寺 修二	48	男	コンテンポラリーダンス, マイム, 「カンパニーデラシネラ」主宰	ベトナム 等	約2か月 (平成27年11月～ 平成28年1月)	ベトナム等において, 作品発表やワークショッ プのほか, 今後の共同制作に向けた, 現地 の創作活動の現況リサーチ等を行う。
はたけやま なおや 畠山 直哉	57	男	写真家	メキシコ 等	約1年間 (平成27年7月～ 平成28年6月)	メキシコ等において, 自身の写真表現に関す るレクチャーやトーク, 小規模な展示等を行う とともに, 現地の芸術関係者との交流を図 り, 作品制作を行う。
ふじた ろくろびょうえ 藤田 六郎兵衛	61	男	能楽笛方 藤田流十一世宗家	アメリカ, イギリス	約1か月 (平成28年2月～ 平成28年3月)	アメリカ(ニューヨーク等)にて日本伝統音楽 のワークショップやコンサートを行うとともに, イギリスにて劇場や大学での公演, ワーク ショップ, 講義を実施するほか, 能面の所蔵 状況について調査, 保管指導等を行う。
やないはら みくに 矢内原 美邦	—	女	振付家, 劇作家, 近畿大学文芸学部 芸術学科舞台芸術専攻 准教授	マレーシア, タイ, ベトナム, インドネシア, ミャンマー, フィリピン, シンガポール	約5か月半 (平成27年9月～ 平成28年2月)	マレーシア, タイ他東南アジアにおいて, 芸術 活動と芸術教育について, 特に女性アーティ ストの置かれた立場についてリサーチを行 い, 現地演出家や劇作家等とワークショップ や共同制作等を実施する。
やなぎはら なおゆき 柳原 尚之	36	男	近茶流嗣家(きんさりゅうしか), 「柳原料理教室」副主宰, 料理研究家,	ニュージーランド, ブラジル, アメリカ, カナダ 等	約4か月 (平成27年8月～ 平成27年11月)	料理学校や和食イベント等にて和食に関する 講義, デモンストレーション, 実習を行う。
よしだ けんいち 吉田 健一	35	男	「吉田兄弟」, 津軽三味線奏者	スペイン, イギリス 等	約1か月 (平成28年3月～ 平成28年5月)	バルセロナを拠点に子供たちを対象とした和 楽器のワークショップ及び公演を行うととも に, ロンドンにて地元アーティストとの共同制 作等を行う。

文化庁文化交流使事業について（概要）
(Japan Cultural Envoy)

【目的・趣旨】

諸外国における日本文化への理解や日本と諸外国の芸術家・文化人等の連携協力を促進し、もって国際文化交流の振興を図るため、文化庁では、平成15年度より、芸術家、文化人、研究者等、文化に携わる人々を一定期間諸外国へ派遣する「文化庁文化交流使事業」を実施している。

【事業の概要】

「文化交流使」の活動の概要は以下のとおり。

①概要

芸術家・文化人等を海外へ派遣し、実演、実技指導、講演、講義、上映、展示、共同制作、情報交換等を行う。

〔芸術家・文化人等には、複数の芸術家・文化人等で構成された1組の文化交流使とみなすことがふさわしいと文化庁が判断したものも含まれる。〕

②指名期間

原則として1か月以上12か月以内（最長1年）

※1か月につき8回以上、文化交流使としての活動を行う。

③文化庁の負担

交通費、現地滞在費（定額の宿泊費と日当）、現地での活動経費（活動期間に応じた定額の謝金）等

【活動実績】

平成15年度から26年度までに、延べ115名と2グループ（5名）、26組（団体）の文化交流使が世界77か国で活動を行った。

※実績は、現地滞在者型（平成15年度～平成21年度）及び短期指名型（平成20年度～25年度）を含む。

【「文化交流使」の指名手続】

「文化交流使」は、「文化交流使」事業委員会[※]の推薦を経て、文化庁長官によって指名される。

（※「文化交流使」事業委員会は、「文化交流使」事業の適正・効率的な執行を担保するため、文化庁長官の下に置かれる委員会で、関係行政機関、学識経験者等から構成される。）

平成27年度文化庁文化交流使 略歴

(敬称略・50音順)

- あおき りょうこ 青木 涼子 (能×現代音楽アーティスト) 1
- おのでら しゅうじ 小野寺 修二 (コンテンポラリーダンス, マイム, 「カンパニーデラシネラ」主宰)
..... 2
- はたけやま なおや 畠山 直哉 (写真家) 3
- ふじた ろくろびょうえ 藤田 六郎兵衛 (能楽笛方 藤田流十一世宗家) 4
- やないはら みくに 矢内原 美邦 (振付家, 劇作家, 近畿大学文芸学部芸術学科舞台芸術専攻准教授)
..... 5
- やなぎはら なおゆき きんさりゅうしか 柳原 尚之 (近茶流嗣家, 「柳原料理教室」副主宰, 料理研究家)
..... 6
- よしだ けんいち 吉田 健一 (「吉田兄弟」, 津軽三味線奏者) 7

あおき りょうこ
青木 涼子 (能×現代音楽アーティスト)

【出生地】大分県佐伯市

【学歴】東京藝術大学音楽学部邦楽科能楽専攻卒業
(観世流シテ方専攻) / 東京藝術大学大学院
音楽研究科修士課程修了 / ロンドン大学東
洋アフリカ学院博士課程修了 (Ph.D.取得)



【略歴】

平成 26 年度文化庁新進芸術家海外研修制度にてイギリス、ドイツで研修を行う。

跡見学園女子大学非常勤講師。

これまでに、湯浅譲二、一柳慧、ペーテル・エトヴェシュ、細川俊夫など世界の主要な現代音楽の作曲家と共同で、能と現代音楽の新たな試みを行っている。

今までにドイツのミュンヘン室内管弦楽団、カールスルーエ・アート・アンド・メディア・センター (ZKM)、ベルリン Asia-Pacific Weeks フェスティバル、ハンガリーのバルトーク・フェスティバル、CAFe BUDAPEST、フランスのパリ国立高等音楽学院、イタリアのローマ日本文化会館、ヴィラ・メディチ、スペインのマドリッドとビルバオの BBVA 財団、アメリカのカリフォルニア州立大学、ニューヨークのクセナキス・フェスティバル、神奈川県芸術文化財団、京都国際舞台芸術祭、武生国際音楽祭等に招待され、パフォーマンスを行った。

2010 年より世界の作曲家に委嘱するシリーズを主催しており、2014 年にデビューアルバム『能×現代音楽』 (ALCD-98) をリリースした。

また世界的なオペラ・ハウスへの出演も果たしており、2013 年マドリッド、テアトロ・レアル王立劇場にジェラルド・ホルティエのキャスティングのもと、ヴォルフガング・リーム作曲オペラ『メキシコの征服』 (ピエール・オーディ演出) のマリンチェ役でデビュー、各紙で絶賛された。

【ウェブ】 <http://ryokoaoaki.net/>

おのでら しゅうじ
小野寺 修二 (コンテンポラリーダンス, マイム, 「カンパニーデラシネラ」主宰)

【出生地】北海道北見市

【生年月日】1966年9月19日

演出家。日本マイム研究所にてマイムを学ぶ。2006年には文化庁新進芸術家海外留学制度の研修員としてフランスに一年間滞在。その後、「カンパニーデラシネラ」を立ち上げる。作品はマイムの動きをベースに台詞（せりふ）を取り入れた独自の演出で、世代を超えた観客層の注目を集めている。近年は音楽劇や演劇などで、振り付けの担当もしている。



Photo by 石川純

【略 歴】

- 1995 パフォーマンスシアター「水と油」結成
- 2000 東京都主催千年文化芸術祭優秀作品賞 受賞
- 2001 エジンバラフェスティバルフリンジ (イギリス) ヘラルドエンジェル賞 受賞
『CELLOPHANE SINGULAR』ツアー (イタリア/ローマ・モンカリエリ, エジプト/カイロ, フランス/パリ・トロワ「Mime en Champagne」)
- 2002 ブライトンフェスティバル招へい公演イギリスツアー (ブライトン・ニューベリー・イーストレイ)
イタリア・Civitanova Danza 2002 及びニューヨークにて『Soup』招へい公演
- 2003 第二回朝日舞台芸術賞寺山修司賞 受賞
『CELLOPHANE SINGULAR』ワールドツアー (韓国・ベルギー・フランス・オーストラリア・タイ)
- 2004 アメリカ招へいツアー (ニューヨーク・ミドルベリー・インディアナ・シアトル)
青山ダンスビエンナーレ招へい『断崖』
- 2005 愛・地球博トヨタグループ館パピリオンデー総合演出
- 2006 平成18年度文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてフランスに一年間滞在
- 2010 第18回読売演劇大賞最優秀スタッフ賞 受賞 (振り付け)
- 2011 Lincoln Center Festival 2011 にて宮本亜門演出『金閣寺』に参加 (振り付け)
- 2012 ダンストリエンナーレトーキョー2012 にて『ロミオとジュリエット』発表
パリ日本文化会館にてカンパニーデラシネラ『ゲーム』公演
- 2013 瀬戸内国際芸術祭 2013 にて屋外劇『人魚姫』発表

【ウェブ】<http://onoderan.jp/website/>

はたけやま なおや
畠山 直哉 (写真家)

【出生地】岩手県陸前高田市

【生年月日】1958年

【学歴】筑波大学芸術専門学群卒業
筑波大学大学院芸術研究科修士課程修了

高校時代は絵画に関心を持った仲間と美術部を設立する。その後、筑波大学に進学し、同大学の視覚伝達デザインコースで出会った大辻清司に写真を学ぶ。

自然・都市・写真のかかわり合いに主眼をおき、各地の石灰石鉱山や工場、採掘現場の発破の瞬間などをとらえた写真、また都市部の建築群や地下水路などを撮影した写真群を発表する。



photo: Marc Feustel

【略歴】

- 1997 写真集『ライム・ワークス』及び写真展『都市のマケット』により
第22回木村伊兵衛写真賞 受賞
- 2000 東川賞国内作家賞 受賞
- 2001 中村政人、藤本由紀夫とともにヴェネチア・ビエンナーレ日本館にて展示
『Underground』で毎日芸術賞 受賞
- 2002 岩手県立美術館、国立国際美術館で『畠山直哉展』を開催
- 2003 日本写真協会年度賞 受賞
- 2012 個展『Natural Stories』（東京都写真美術館）により芸術選奨文部科学大臣賞 受賞
第13回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展日本館参加（金獅子賞 受賞）
- 2013 タカ・イシイギャラリーにて個展『BLAST』を開催
- 2014 札幌国際芸術祭 2014「都市と自然」にて展示（北海道立近代美術館）

ふじた ろくろびょうえ
 藤田 六郎兵衛 (能楽笛方 藤田流十一世宗家)

【出生地】愛知県名古屋市

【生年月日】1953年

【学歴】名古屋音楽短期大学声楽科卒業

昭和28年、十世宗家の孫として名古屋市に生まれ、藤田家芸嗣子となる。4歳にて笛の稽古を始め、5歳にて初舞台。15歳までに、能の主要曲である『鷲乱』『猩々乱』『望月』『石橋』『翁』『道成寺』を異例の若さにて披露。

昭和55年、藤田流十一世宗家となり昭和57年家名「六郎兵衛」を襲名。重要無形文化財（能楽）総合指定保持者。西洋音楽にも精通し、大学では声楽を専攻。大学卒業後、5年間母校のオペラ研究授業の助手を勤める。ミュージカル『ファンタスティック』で主役エル・ヨガにて出演。

また、平成18年には、能管の鮮烈なる伊吹とポピュラーミュージックとのコラボレーションアルバム『天地悠久』をリリースするなど様々な活動を行っている。



【略歴】

- 1985 名古屋市芸術奨励賞 受賞
- 1993 名古屋芸術祭賞（伝統芸能部門）受賞
- 2001 ユネスコ世界無形遺産宣言を受けて、パリ・ユネスコ本部にて記念公演に参加
- 2003 パリ日本文化会館にて詩人シュナイダー氏自身の詩朗読にて演奏
- 2004 能楽協会初の公式海外公演（ニューヨーク・ワシントン）に参加
- 2005 愛・地球博にて『能・狂言のすべて 咲き誇る伝統 1000年の時空を超えて』の企画・構成・演出
- 2011 主宰する「萬歳楽座」が第66回文化庁芸術祭大賞 受賞（演劇部門）
第33回観世寿夫記念法政大学能楽賞 受賞
- 2012 第65回中日文化賞 受賞
- 2013 フランス・シャトードゥフェールでの能フェスティバルにて演奏、名古屋能楽堂『やっとかめ能楽舞台』にて企画・構成・演奏（～2014）
- 2014 Singapore international festival of arts 2014にて野村万作氏、野村萬斎氏とともに『Sambaso/三番叟』を上演

【ウェブ】<http://www.fujitaryu-noh.jp/>

やないはら みくに
矢内原 美邦（振付家，劇作家，近畿大学文芸学部芸術学科舞台芸術専攻准教授）

【出生地】愛媛県

【学歴】大阪体育大学コーチ教育舞踊学科卒業

大学で舞踊学を専攻。在学中にNHK賞，特別賞など数々の賞を獲得。1997年にダンス・カンパニー「ニブロール」を結成。国内外のダンスフェスティバルに招へいされ，公演を行う。

2005年にはソロ活動「ミクニヤナイハラプロジェクト」を始動し，劇作・演出を手がけ，「第52回岸田國土戯曲賞」最終候補作品となる。2000年「千年文化芸術祭」入選，2001年「ランコントレ・コレオグラフィック・アンテルナショナル・ドウ・セーヌ・サン・ドニ・ナショナル協議員賞」を受賞，2008年「日本ダンスフォーラム賞」の大賞を受賞した。



【略歴】

- 1997 代表兼振付家としてダンス・カンパニー「ニブロール」結成
- 2001 ランコントレ・コレオグラフィック・アンテルナショナル・ドウ・セーヌ・サン・ドニ・ナショナル協議員賞 受賞
- 2003 ACC（アジアカルチャーカウンスル）の助成をうけ，ニューヨークで滞在制作を行う
- 2004 森美術館主催の展覧会・六本木クロッシングにて森美術館会員特別賞 受賞
上海ビエンナーレに招へいされ，ダンス映像インスタレーション『ドライフラワー』を出品
- 2005 自身が劇作・演出を手がける演劇プロジェクト「ミクニヤナイハラプロジェクト」を始動
- 2007 ソロダンス作品『さよなら』にて第1回日本ダンスフォーラム賞優秀賞 受賞
- 2008 『青ノ鳥』が第52回岸田國土戯曲賞最終候補作品となる
- 2010 『前向き！タイモン』でシェクスピア・コンペ優秀賞 受賞
- 2012 横浜市文化芸術奨励賞 受賞
『前向き！タイモン』で第56回岸田國土戯曲賞 受賞
アジア舞台芸術祭2012にて『全事経験恋愛歌』を上演（作・演出・振り付け）
- 2014 ニブロール，マレーシアツアーにて『see/saw』を上演
香港・台北でのDance in Asia 2014にて作品発表

【ウェブ】<http://www.nibroll.com/index.html>

やなぎはら なおゆき きんさりゅうしか
柳原 尚之 (近茶流嗣家, 「柳原料理教室」副主宰, 料理研究家)

【出生地】東京都港区赤坂

【生年月日】1979年

【学歴】東京農業大学農学部醸造学科卒業

江戸時代文化文政期におこった「近茶料理（近茶流）」を継ぐ家に生まれ、大学在学中は発酵食品学を学ぶ。醸造学の中でも特に酢酸菌・しょう油に造詣が深い。大学卒業後、小豆島のしょう油会社「マルキン忠勇」の研究員として勤務。その後、オランダ船籍の帆船「スワンファンマッカム号」にてキッチンをつとめた。現在は、父・近茶流宗家柳原一成とともに、東京・赤坂にある「柳原料理教室」にて、日本料理、茶懐石の研究指導に当たる。2009年から2013年までの5年間、東大寺の「修一会（お水取り）」で、「練行衆」に料理をつくる「院士（いんじ）」をつとめた。



近年では、2010年にアメリカ・カリフォルニア州にある料理大学「カリナリー・インスティテュート・オブ・アメリカ（CIA）」にて、食の国際会議「ワールド・オブ・フレイバー」に参加。また、2012年にはキッコーマン株式会社がイスラエルで開催した「寿司コンテスト」において審査委員長を務めるなど海外でも活躍している。2014年1月には、アメリカ・フロリダ州にて開催された文化庁・外務省主催「現代日本の工芸展」において、和食の専門家として現地で講演及びデモンストレーションを実施した。

【主な著作】

2012 「DVD付 近茶流 柳原料理教室 誰でもできる和食の基本」講談社

2013 『包む』『巻く』『結ぶ』で美しく 和のおもてなし料理」池田書店

2014 「正しく知って美味しく作る 和食のきほん」池田書店

2015 「和食をつくろう！」全3巻 教育画劇 他

【テレビ出演, その他】

- ・NHK ワールド「Delicious Nippon」（農林水産省制作の日本食・日本食材の海外発信番組）、NHK Eテレ「きょうの料理」、テレビ朝日「情報満載ライブショーモーニングバード！」他出演。また、TBS「渡る世間は鬼ばかり」やNHK「龍馬伝」、「慶次郎縁側日記」、TBS「居酒屋もへじ」などで料理考証・料理所作指導も担当。
- ・2008年より雑誌「婦人画報」にて「『おいしい』への近道」、「近茶流 柳原尚之の平成・味の風土記」、「謎解き！江戸前おかず」など続けて連載中。

【ウェブ】<http://www.yanagihara.co.jp/index.html>（※「近茶流柳原料理教室」のHP）

よしだ けんいち
吉田 健一（「吉田兄弟」、津軽三味線奏者）

【出生地】北海道登別市

【生年月日】1979年12月16日

5歳より三味線を始める。津軽三味線の全国大会で数々受賞し、兄の吉田良一郎とともに「吉田兄弟」として1999年メジャーデビュー。邦楽界では異例のヒットを記録し、現在まで13枚のアルバムなどを発表。2003年の全米デビュー以降世界各国での公演や、国内外問わず様々なアーティストとのコラボレーション、舞台音楽・CM音楽を手掛けるなど、その活動は多岐にわたっている。

近年は若手トップクラスの奏者が集結した「津軽三味線集団疾風（はやて）」のプロデュースや、ソロアーティストとして「ファースト・ソロライブ・ツアー」を成功させるなど、日本の伝統芸能の枠を超えてワールドワイドに活躍できるアーティストとして期待されている。

【略 歴】

1999 デビューアルバム『いぶき』発表。

現在に至るまで継続してアルバム発表、各種公演を行う。

2001 第15回 日本ゴールドディスク大賞「純邦楽アルバム・オブ・ザ・イヤー」受賞。

2003 全米デビューアルバム『Yoshida Brothers』リリース。

2004 MLB開幕戦オープニングセレモニー出演。

2005 映画「SAYURI」全世界向けTRAILERで『もゆる(Sprouting)』が使用される。

2006 初の北米ツアー、本格的に世界各国での公演をスタート。

Nintendo “Wii” 全米向けCMに『Kodo-Inside the Sun Remix』が使用される。

2007 コラボレーションシングル『CHANGE / Monkey Majik + 吉田兄弟』発表。以降、DAISHI DANCE / EXILE / ももいろクローバーZ など様々なアーティストとコラボレーション。

2008 ディズニー映画「NIGHTMARE BEFORE CHRISTMAS」劇中曲のカバー・アルバム『NIGHTMARE REVISITED』にアジアのアーティストとして唯一参加。

2010 上海万国博 日本産業館公式テーマソング

『Re...Japanesque / DAISHI DANCE × 吉田兄弟』発表。

2012 国内初のベストアルバム『吉田兄弟ベスト 壺』『吉田兄弟ベスト 式』を発表。世界配信をスタートさせる。(欧州/南米/豪州 全22か国。)

2014 最新アルバム『Horizon』発表。「ファースト・ソロライブ・ツアー」を成功させる。

【ウェブ】<http://yoshida-brothers.jp/>

